

△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	
△	1	RE-F-10251	土井	小沢	05.02.02	△				
△					△					
適用規格										
定 格	使用温度範囲	-55℃～85℃(注1)			保存温度範囲	-10℃～60℃(注2)				
	電 圧	AC 100 V			使用湿度範囲	40%～80%				
	電 流	0.5 A			保存湿度範囲	40%～70%(注2)				
性 能										
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT	
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○	
	表示	目視にて確認する。						○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。			40 mΩ以下			○	—	
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV以下、1 mA (DC または 1000Hz) で測定する。			50 mΩ以下			○	—	
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。			100 MΩ以上			○	—	
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—	
機 械 的 性 能	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.76 mm、3 方向各 2 時間試験する。			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 3方向各 3 回試験する。						○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。			① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上			○	—	
	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35℃ 時間 30→MAX 5→30→MAX 5 分 を 5 サイクル試験する。			③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	塩水噴霧	濃度 5% の塩水、48 時間放置する。			① 接触抵抗: 50 mΩ以下			○	—	
	硫化水素	濃度 3 ppm、96 時間放置する。 (試験規格: J E I D A 38)			② はなはだしい腐食がないこと。			○	—	
	はんだ耐熱性	リフローの場合: ピーク温度 MAX250℃ 220℃以上 60秒以内			外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。			○	—	
		はんだごての場合: こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内						○	—	
	はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃、浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。			はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。			○	—	
備考					製 図	担 当	検 図	承 認	出 図	
注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。										
試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。										
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目										
ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.					製品規格表					製品名 FX6-※※P-0.8SV1(92)
旧CL CL			図番 S L C 4 - 1 5 2 9 4 4 - 2 2			製品コード C L 5 7 6			1 1	

